

令和2年7月21日(火)

長崎県内小学生バレーボール  
チーム指導者・関係者 様

長崎県小学生バレーボール連盟  
会長 中村 昭夫

練習試合のチーム数の見直し及び県外の交流試合への参加についてのお願い(通知)

小暑の候、皆様方におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。

現在、長崎県においては、新型コロナウイルス感染症の陽性者数が増加傾向にあり、予断を許さない状況が続いています。その中でも、指導者の皆様方のご協力のおかげで各地区で新型コロナウイルス感染症対策を講じての夏の交流大会予選大会が実施され、出場チームも続々と報告されています。これからも新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を徹底し、活動を継続していただきたいと思っております。

ただ、部活動の再開を受けての練習試合の方法について危機感を感じています。具体的には、練習試合を行うチーム数が多く、選手の密集、密接な状況が作り出されているという現実です。これに関しては、JVAバレーボールガイドライン(7月7日更新版)でも1日1面当たりのチーム数の制限に関して言及しています。再度、3密状態にならないような工夫と安全な練習環境づくりの観点から下記の内容を通知致します。実施に関しては、急ではありますが、明後日(7月23日)からと考えております。各地区の指導者の皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

- 1 今まで同様、新型コロナウイルス感染症及び熱中症対策を講じての無理のない練習計画を立てて練習を行うこと。
- 2 練習試合の実施については、1面2チーム、2面4チーム、3面6チーム以内で実施すること。また、それ以上のチーム数での実施は自粛すること。
- 3 当面は、近隣地区内の練習試合を実施し、県外の交流試合への参加については自粛すること。  
(熊本小連からの通知で、他県チームが熊本県への立ち入りを禁止すること及び熊本県チームを練習会に誘う行為を禁止するとの連絡が届いている。)

選手やベンチスタッフ及びチーム関係者の命を守る意味でも上記の通知を守っていただくようご理解とご協力をお願い致します。解除に関しては、またご連絡致します。